

阮光民 作者

漫画家。作品には深い人文的色彩を帯び、台湾の庶民生活・人ととの義理人情の描写を得意とし、素朴な画風によって台湾で日々受け継がれている価値あるものを模索、探究している。これまでに大きな賞をたびたび受賞しており『東華春理髪店』(東華理髪店)『用九雜貨店』(邦題「いつでも君を待っている」)が実写ドラマ化された。主な作品には、『東華春理髪店』『幸福調味料』(邦題「幸せの調味料」)、『天国のレストラン』シリーズ3冊、『警賊：光と闇』シリーズ2冊、『用九雜貨店』(用九柑仔店)シリーズ5冊などがある。また、業界の垣根を越えた舞台劇『人間の条件』漫画版、『歩道橋の魔術師』漫画版も発表し、注目を集めている。

吳明益 原作者

現在、東華大学(台湾)中国文学部教授を務める。これまでに『中国時報』『開卷』の年間良書に6度選ばれたほか、ブッカー国際賞、ギメ東洋美術館「アジア文学賞」にノミネート。島文学小説賞(仏Prix du livre insulaire)、日本の「本屋大賞・翻訳部門」第3位、『タイムアウト北京』の「百年来最優秀小説」、『亞州週刊』の中国語小説部門年間ベスト10、台北国際ブックフェア大賞、台湾文学賞長編小説金典賞、金鼎賞年間最優秀図書などを獲得。著作にはエッセイ集では『迷蝶誌』『蝶道』、『我が家は水辺からこんなに近い(家離水辺那麼近)』『浮光』がある。短編小説では『眠りの先を行く船(睡眠的航線)』、『複眼人』『自転車泥棒(單車失竊記)』、論文では「執筆を通じて自然を解放・自然と融和する」シリーズ3冊があり、作品はすでに10カ国余りで翻訳出版されている。

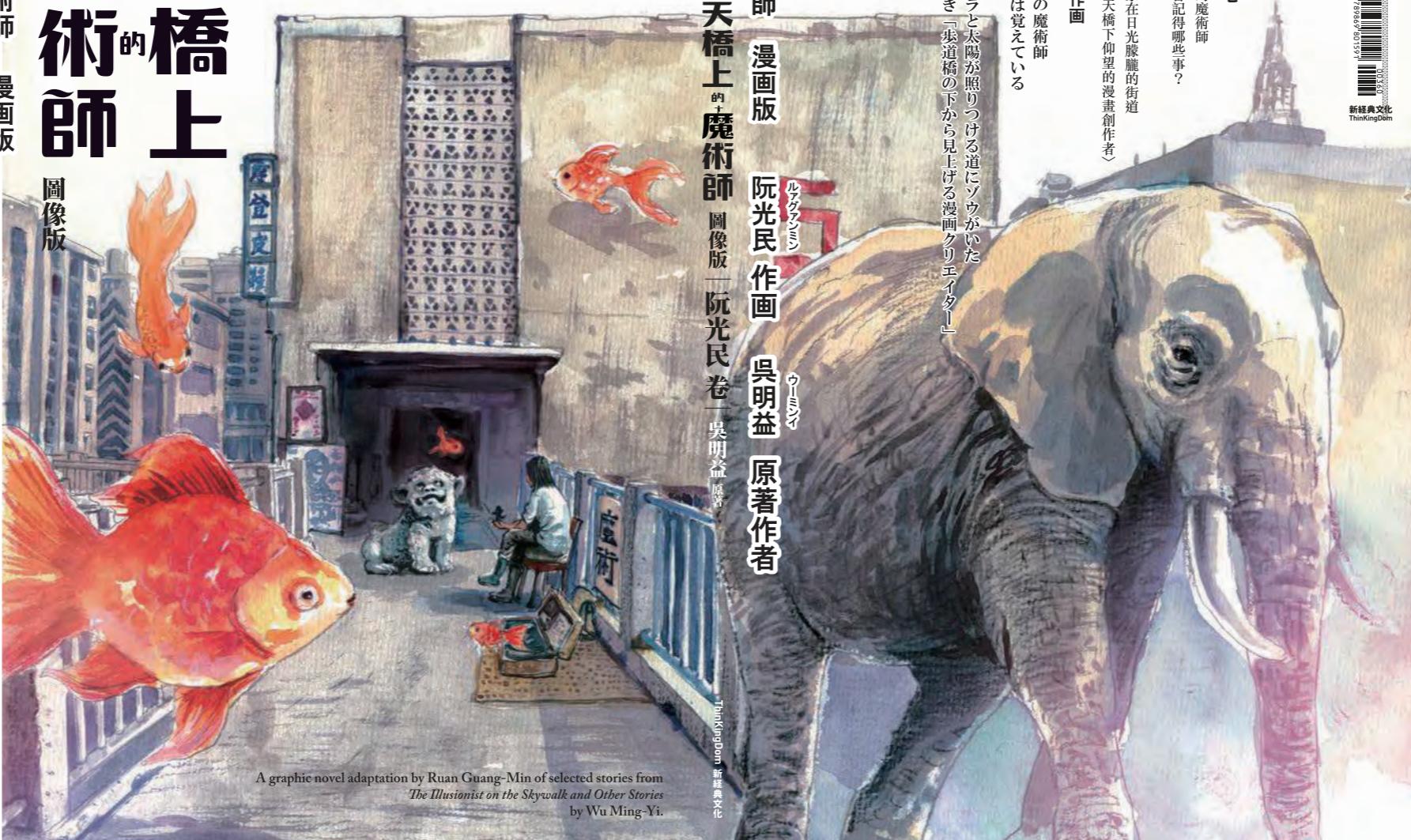
歩道橋の魔術師 漫画版

天橋上の魔術師

圖像版

ルアグアンミン
阮光民 作画 吳明益 原著作者

阮光民 卷 | 吳明益 原著



阮光民卷
天橋上的魔術師
石獅子會記得哪些事?
金魚
一頭大象在日光驛廳的街道
後記(在天橋上仰望的漫畫創作者)
阮光民作画

新經典文化 ThinkKingDm



『歩道橋の魔術師』漫画版 吳明益 原著

阮光民 作画 定価360台湾ドル

- ・歩道橋の魔術師
- ・石獅子は覚えている
- ・金魚
- ・ギラギラと太陽が照りつける道にゾウがいた
- ・あとがき(歩道橋の下から見上げる漫画クリエイター)

小莊 作画 定価 360 台湾ドル

- ・九十九階
- ・ギター弾きの恋
- ・唐さんの仕立屋
- ・光は流れる水のように
- ・あとがき(1本のペンド1本の映画を表現する過程)
- ・別冊 まとめ買いの特典 単独販売はございません
- ・此方から彼方へ二阮光民、小莊と吳明益の創作対話
- ・吳明益の新編小説『森林、宮殿、銅馬と画像裡の姫女』(森林、宮殿、銅馬と画像の中の女子)
- ・吳明益モノグラフィー「2元のタイムストッパー」

魔術師的天橋上

圖像版

阮光民 卷 | 吳明益 原著

阮光民 作画 吳明益 原著作者

歩道橋の魔術師 漫画版

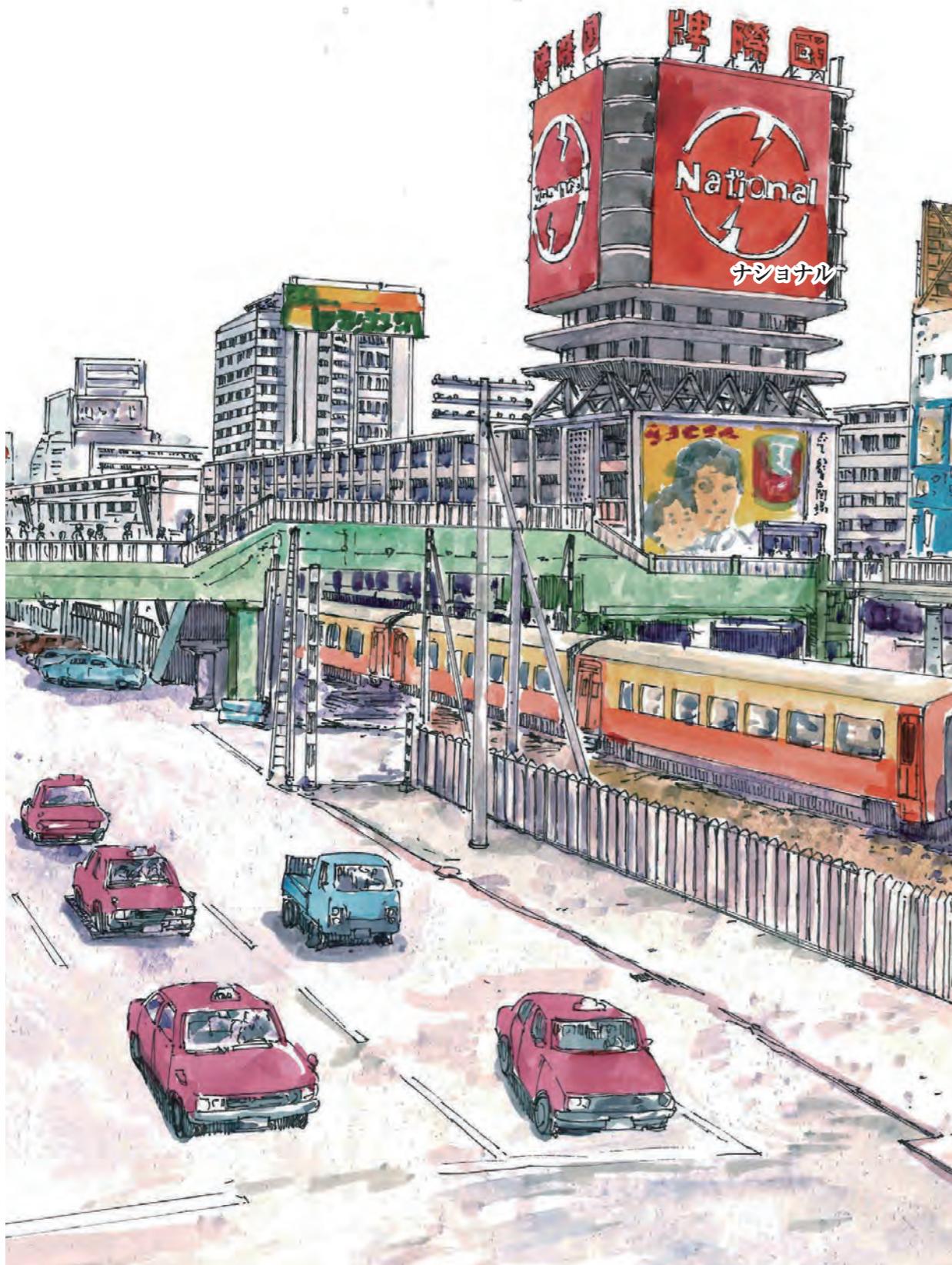
A graphic novel adaptation by Ruan Guang-Min of selected stories from
The Illusionist on the Skywalk and Other Stories
by Wu Ming-Yi.



1



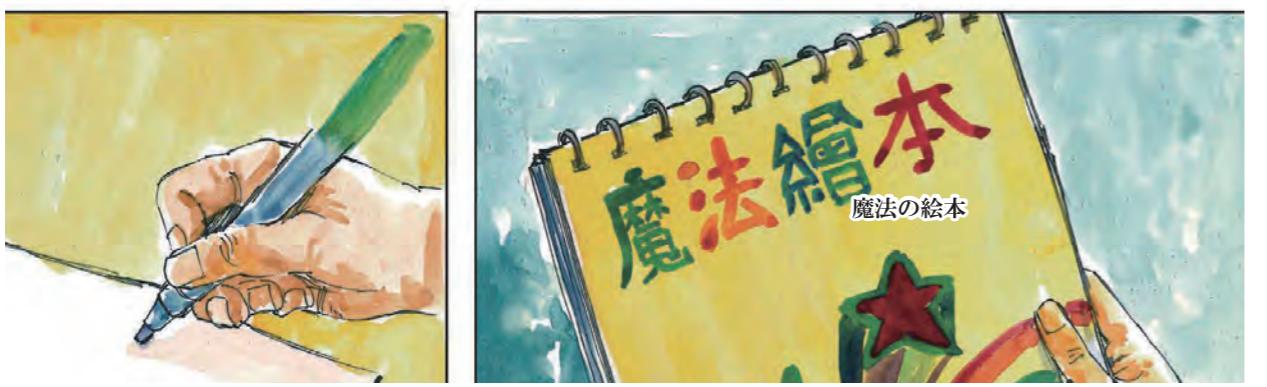
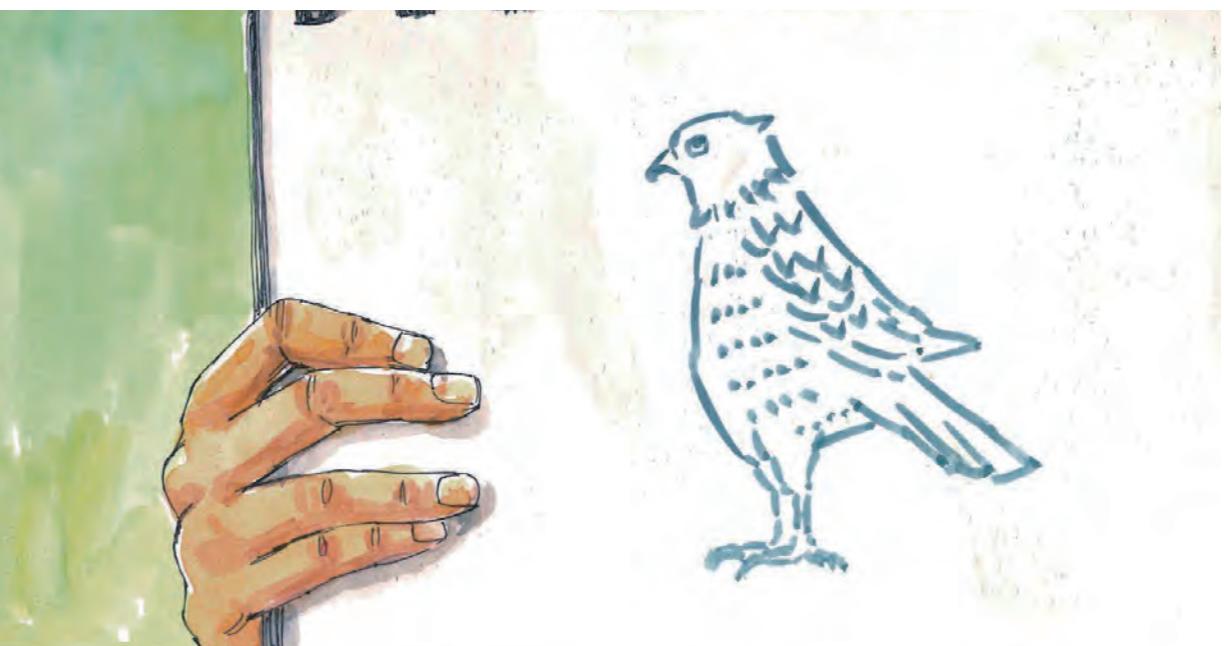
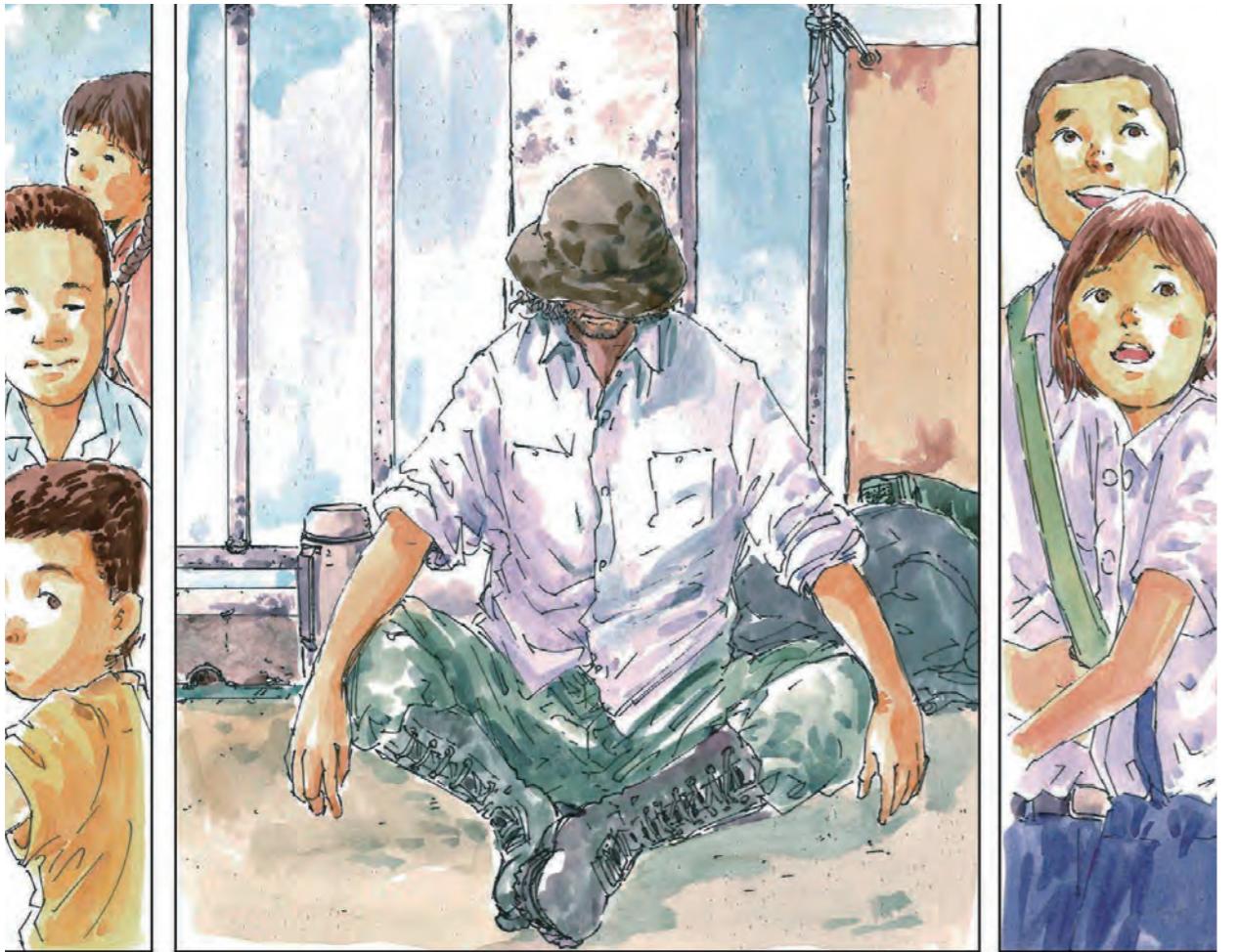
2

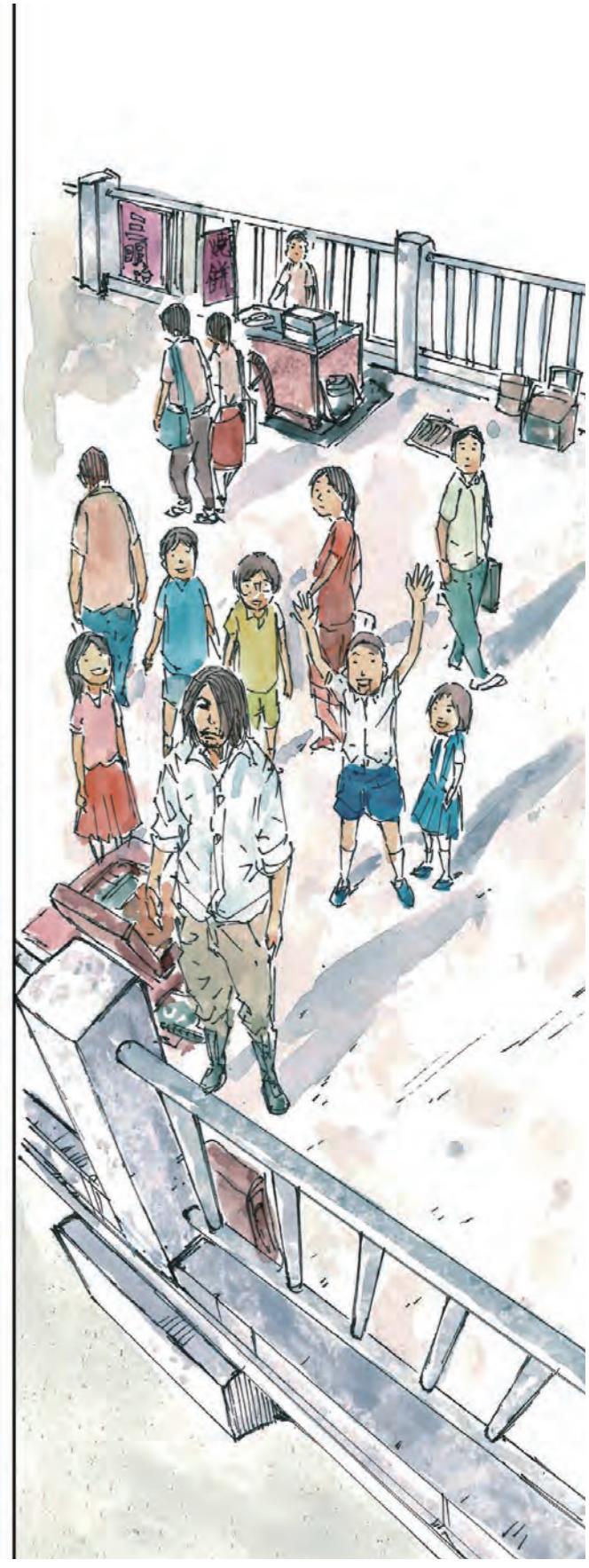
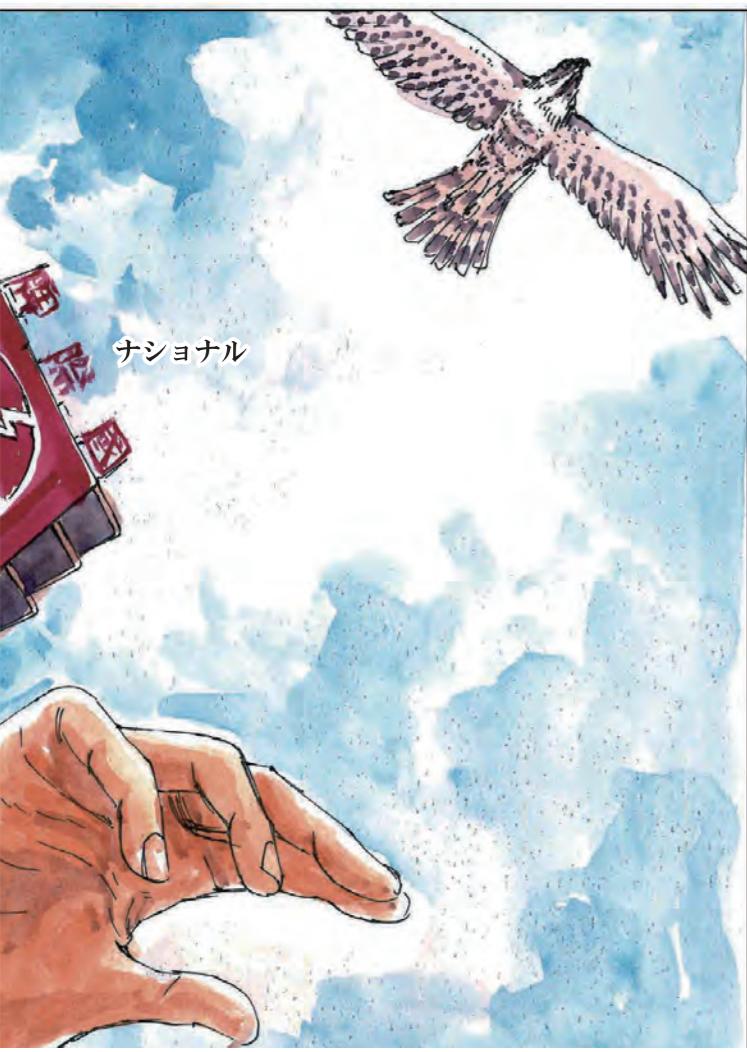


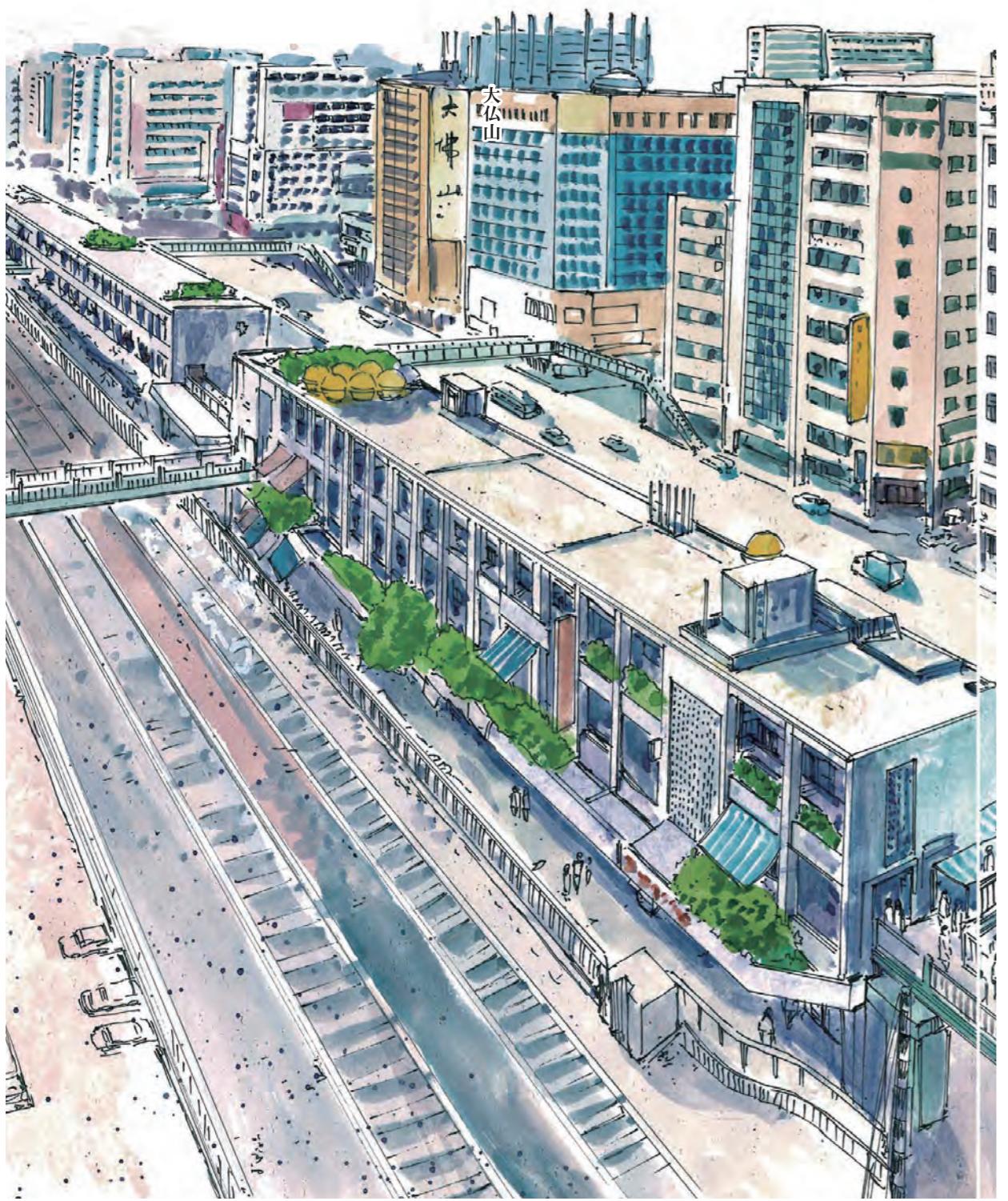
3



4









—ガブリエル・ガルシア・マルケス

私は本当にマジシャンになりたかった。しかし奇術をする時にひどく緊張するので、文学の孤独の中に避難するしかなかった。



